



2023年11月15日

一部特急列車の「全車指定席化」と「おトクなきっぷ」のリニューアル等について

～より安心して快適な列車、おトクで便利な商品体系に生まれ変わります～

JR北海道では、2024年春から、特急北斗（札幌～函館）、特急すずらん（札幌～東室蘭・室蘭）、特急おおぞら（札幌～釧路）、特急とちかち（札幌～帯広）を全車指定席化し、指定席数を拡大することで、より着席機会を高め、これまで以上に安心・快適な列車を提供します。

これにあわせて、上記特急列車（区間）に設定する「おトクなきっぷ」の商品体系を「えきねっと」限定の割引きっぷ「えきねっとトクだ値」（乗車券つき）「お先にトクだ値」（乗車券つき）に統一し、これまで以上にわかりやすく、おトクで便利な商品体系にリニューアルするとともに、予測乗車率やお客様のお申し込みのタイミングに応じて列車ごとに発売価格や提供席数を変動させる仕組み（以下、イールドマネジメントシステム）を導入します。

実施日は改めてお知らせします。

1. 一部特急列車の全車指定席化について ～より安心して快適な列車に～

お客様の着席ニーズにお応えすることに加えて、「早くからホームでお並びいただく不便さ」「始発駅に近い方が座れるという不公平感」を軽減するため、一部特急列車を全車指定席化します。さらに、一部特急列車の指定席を拡大します。

(1) 全車指定席化のポイント

「全車指定席化」には、主に以下のような利点があります。事前に指定席を予約していただくことにより、安心・快適に列車をご利用いただけます。

- 指定席数が増えることにより、着席機会が高まります。
- ご購入前に早くからホームでお並びいただく必要がありません。
- 始発駅に近い方が座れるという不公平感が解消されます。
- 指定席は車内改札が省略となるため、ゆっくりと車内でお過ごしいただけます。

(2) 全車指定席化する特急列車（以下の4列車群）

- ・特急北斗（札幌～函館）、特急すずらん（札幌～東室蘭・室蘭）
- ・特急おおぞら（札幌～釧路）、特急とちかち（札幌～帯広）

※特急カムイ・特急ライラック（札幌～旭川）は指定席を拡大し（特急カムイ指定席3両、特急ライラック指定席4両）、それぞれ自由席を2両とします。

(3) 基本編成

		2024年春から										
・特急北斗（札幌～函館）		全車指定席化										
1号車	2号車	3号車	4号車	5号車	⇒	1号車	2号車	3号車	4号車	5号車		
グリーン車	指定席	指定席	自由席	自由席		グリーン車	指定席	指定席	指定席	指定席		
・特急すずらん（札幌～東室蘭・室蘭）		全車指定席化										
1号車	2号車	3号車	4号車	5号車	⇒	1号車	2号車	3号車	4号車	5号車		
自由席	自由席	指定席	指定席	自由席		指定席	指定席	指定席	指定席	指定席		
・特急おおぞら（札幌～釧路） ・特急とかち（札幌～帯広）		全車指定席化										
1号車	2号車	3号車	4号車		⇒	1号車	2号車	3号車	4号車			
グリーン車	指定席	指定席	自由席			グリーン車	指定席	指定席	指定席			
・特急カムイ（札幌～旭川）		指定席拡大										
1号車	2号車	3号車	4号車	5号車	⇒	1号車	2号車	3号車	4号車	5号車		
自由席	自由席	自由席	指定席	自由席		自由席	自由席	指定席	指定席	指定席		
・特急ライラック（札幌～旭川）		指定席拡大										
1号車	2号車	3号車	4号車	5号車	6号車	⇒	1号車	2号車	3号車	4号車	5号車	6号車
グリーン車	指定席	自由席 or 指定席	自由席	自由席	自由席		グリーン車	指定席	指定席	指定席	自由席	自由席

(注1) 繁忙期などに車両を増結することがありますが、全車指定席化する特急列車は、増結となる車両も含めて全車指定席となります。

(注2) 特急宗谷（札幌～稚内）、特急サロベツ（旭川～稚内）、特急オホーツク（札幌～網走）、特急大雪（旭川～網走）は変更ありません。

2. 「おトクなきっぷ」のリニューアルについて ～おトクで便利な商品体系に～

2024年春からの特急北斗、特急すずらん、特急おおぞら、特急とかちの全車指定席化にあわせ、これらの特急列車（区間）に設定する「おトクなきっぷ」をリニューアルします。現在の「乗車券往復割引きっぷ」や「北斗オプション特急券」「すずらんオプション特急券」の発売を終了し、「えきねっと」限定の割引きっぷ「えきねっとトクだ値」「お先にトクだ値」に統一することで、わかりやすく、おトクで便利な商品体系にリニューアルするとともに、イーールドマネジメントシステムを導入します。

また、特急カムイ、特急ライラックの指定席拡大にあわせ、自由席往復割引きっぷ（Sきっぷ）の設定がある区間に「えきねっとトクだ値」を新規設定します（詳細は別紙をご覧ください）。

(1) 「えきねっと」のポイント

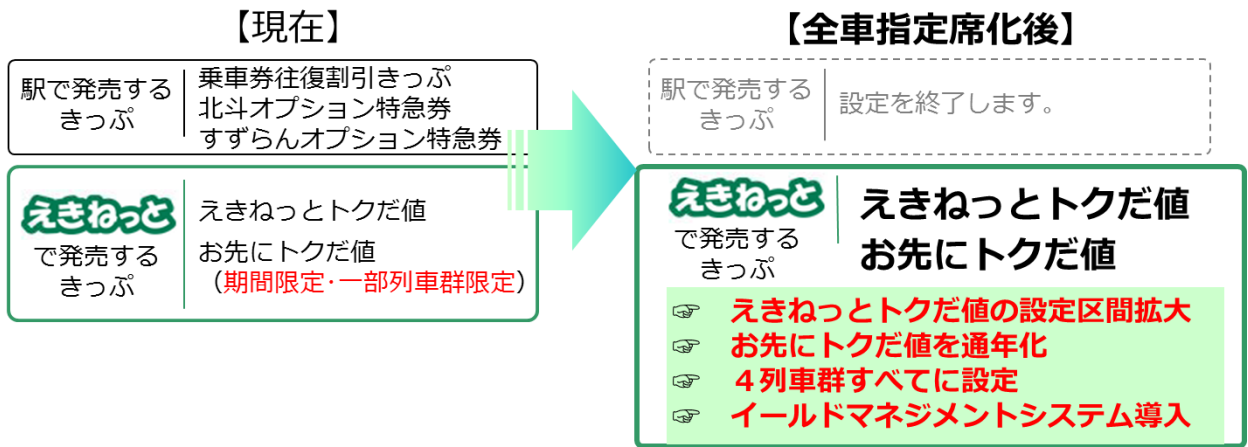
「えきねっと」には、主に以下のような利点があります。指定席の予約・購入には、大変便利な「えきねっと」をぜひご利用ください。

○駅にお越しいただかなくてもパソコンやスマートフォンで、いつでもどこでも簡単に指定席を予約・購入いただけます。

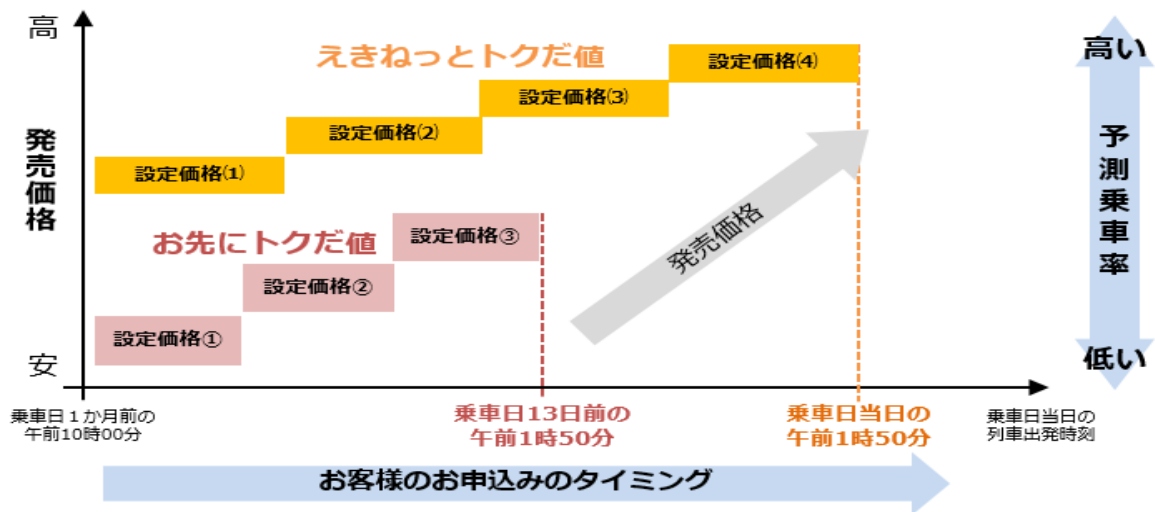
- 「えきねっと」限定割引きっぷ「えきねっとトクだ値」「お先にトクだ値」は片道利用から割引が適用になります。
- 発券前であれば、何度でもご予約の変更が可能です。
- ご購入前の1ヶ月+1週間前の14時から指定席の事前受付が可能です。
- ※会員登録(無料)が必要です。「えきねっと」についての詳細は当社ホームページをご覧ください

(2) リニューアル後の商品体系イメージ

「えきねっとトクだ値」「お先にトクだ値」とは？
 「えきねっと」会員限定、列車・席数・区間限定、インターネット予約限定の片道の「乗車券」と「指定席特急券」がセットになった割引きっぷです。
 <発売期間>
 ○えきねっとトクだ値…ご購入日1ヶ月前の午前10時からご購入日当日の午前1時50分まで
 ○お先にトクだ値…ご購入日1ヶ月前の午前10時からご購入日13日前の午前1時50分まで



(3) イールドマネジメントシステム導入による発売価格の変動イメージ



- ・ 「予測乗車率」とは「えきねっと」でのお申込み時点における列車ごとの最終的な混雑具合の予測値であり、日々変動します（お申込み時の空席状況とは異なります）。
- ・ 発売価格は、予測乗車率に応じて、またお客様のお申込みのタイミングにより、あらかじめ設定した価格（以下、設定価格）の範囲内で変動し、設定価格のいずれかの価格を発売します（ただし、席数限定です）。列車ごとの設定価格、設定区間等の詳細は、後日「えきねっと」ホームページ等でお知らせします。

(4) 特急定期券「かよエール」について

全車指定席化する特急列車区間の特急定期券「かよエール」については、2024年春の全車指定席化以降乗車分から下表のとおり、普通車指定席の空席をご利用いただけるほか、乗車日の3日前から、話せる券売機やみどりの窓口で追加料金なく座席指定を受けられるようご利用条件を見直し、商品名を特急定期券「かよエール+（プラス）」とします。

2024年春の全車指定席化以降をまたぐ「かよエール」をお持ちのお客様は、全車指定席化となる日から、そのまま「かよエール+（プラス）」の効力に変わったものとみなしてお取り扱いいたします。

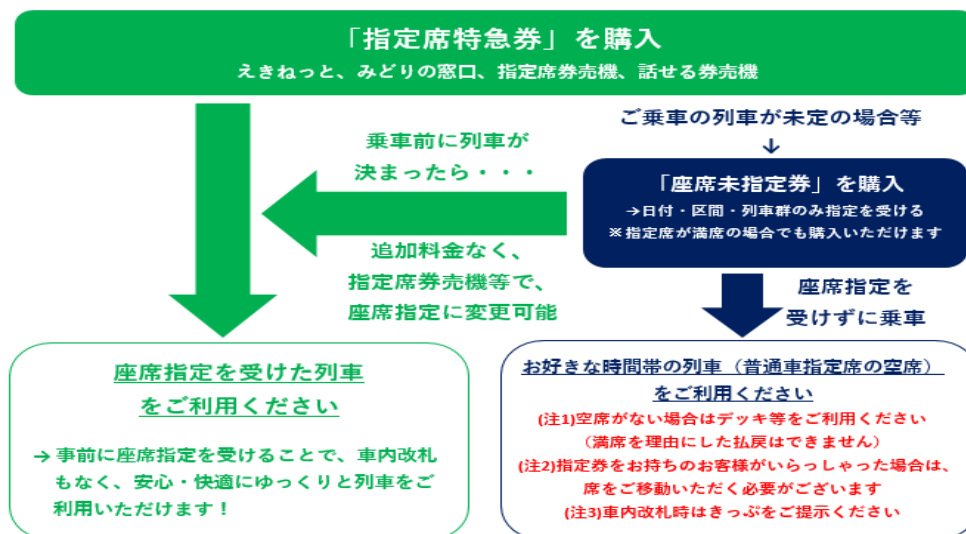
	かよエール	かよエール+（プラス）
自由席	○ 利用可能	—
指定席	△ 別途、指定料金券の購入が必要	○：空席利用可能 ※乗車日の3日前から、話せる券売機・駅みどりの窓口で追加料金なく座席指定を受けることが可能
グリーン車	△ 別途、グリーン料金券の購入が必要	▲（運賃のみ有効） 別途、特急料金、グリーン料金がかかります

(注) 特急カムイ・特急ライラック（札幌～旭川）、特急宗谷（札幌～稚内）、特急サロベツ（旭川～稚内）、特急オホーツク（札幌～網走）、特急大雪（旭川～網走）は、引き続き自由席をご利用ください。商品名も特急定期券「かよエール」のままです。

3. 「グリーン料金券」「指定料金券」の発売終了等について

全車指定席化する特急列車区間では、2024年春の全車指定席化以降乗車分に対する自由席タイプのおトクなきっぷに追加できるグリーン料金券、指定料金券の発売を終了します。また、ご乗車の列車が未定の場合等、ご希望により座席の指定を受けずに普通車指定席の空席をご利用いただける「座席未指定券」（指定席特急券と同額）を導入します。

【参考】座席未指定券のご利用方法



4. その他

(1) 「特急すずらん」について

東室蘭～室蘭間を普通列車として直通運転している「特急すずらん」については、2024年春から、札幌～室蘭間の全区間を特急列車として運転いたします。なお、東室蘭～室蘭間内の相互間をご乗車になる場合に限り、乗車券のみで普通車指定席の空席をご利用いただけます。

※空席がない場合はデッキ等での立席利用となります。

(2) 石勝線新夕張～新得間について

石勝線新夕張～新得間は普通列車が運行していないため、特例としてこの区間内で乗降される場合に限り、乗車券のみで特急列車の普通車自由席にご乗車になれますが、2024年春の全車指定席化以降乗車分からは、普通車指定席の空席をご利用いただけるよう見直します。

※空席がない場合はデッキ等での立席利用となります。

(3) トマム駅で取得する「QRコード乗車駅証明書」による自動精算サービスについて

トマム駅からご乗車されるきっぷをお持ちでないお客様が、スマートフォンで取得する「QRコード乗車駅証明書」により特急列車の普通車自由席にご乗車いただき、札幌駅、新千歳空港駅、南千歳駅の改札内に設置している精算機において、自動で精算していただけるサービスを実施しておりますが、2024年春の全車指定席化以降乗車分からは、普通車指定席の空席をご利用いただけるサービスとして継続します。

具体的なご利用方法については、2021年1月20日付けのニュースリリース『トマム駅で取得する「QRコード乗車駅証明書」による自動精算のサービスを札幌駅、新千歳空港駅、南千歳駅で開始します。』をご覧ください。

※空席がない場合はデッキ等での立席利用となります。

【別紙】

2024年春の全車指定席化以降乗車分からの「えきねっとトクだ値」「お先にトクだ値」の
主な区間の設定価格（予定）

（おとな1名／普通車指定席／乗車券＋指定席特急券の片道価格）

■全車指定席化する列車の設定価格の範囲

列車	設定区間	えきねっとトクだ値	お先にトクだ値	(参考) 無割引の乗車券 ＋指定席特急券
北斗	札幌市内⇄函館	8,010円～8,490円	6,590円～7,540円	9,440円
すずらん	札幌⇄苫小牧	2,180円～3,020円	1,840円～2,000円	3,360円
	札幌⇄東室蘭	3,380円～4,690円	2,860円～3,120円	5,220円
おおぞら	札幌市内⇄釧路	7,480円～8,980円	5,990円～6,980円	9,990円
とから	札幌市内⇄帯広	4,670円～7,000円	3,490円～4,280円	7,790円

■指定席を拡大する列車の設定価格

列車	設定区間	えきねっとトクだ値	(参考) 無割引の乗車券 ＋指定席特急券
カムイ ライラック	札幌⇄旭川	2,860円	5,220円
	札幌⇄深川★	2,620円	4,780円
	札幌⇄滝川★	2,490円	3,570円
	札幌⇄砂川★	2,340円	3,360円
	札幌⇄美唄★	1,920円	2,970円
	札幌⇄岩見沢★	1,380円	2,130円
	旭川⇄滝川★	1,920円	2,970円
	旭川⇄深川★	1,230円	1,910円

★印は指定席拡大以降の新設予定区間

※上記価格は現時点の予定であり今後変更することがあります。